

Express5800 シリーズ、iStorage NS シリーズ における
iLO へのログイン失敗イベントが記録される件について

日頃より、弊社 Express5800 シリーズをご愛用いただき、厚く御礼申し上げます。
以下に記載する対象機種において、iLO へのログイン失敗イベントが繰り返し記録される事象が確認されております。
以下の対策の実施をご検討ください。

－ 記 －

1. 対象機種

Express5800/R120j-1M (2nd-Gen 含む)
Express5800/R120j-2M (2nd-Gen 含む)
Express5800/R110k-1M (2nd-Gen 含む)
Express5800/R110m-1
Express5800/T110k-M (2nd-Gen 含む)
iStorage NS300Rk (2nd-Gen 含む)
iStorage NS500Rk (2nd-Gen 含む)

2. 事象内容

以下のソフトウェアがインストールされている場合、OS イベントログに、iLO へのログイン失敗を示すイベントが
繰り返し(約一時間毎)に記録されることがあります。

	Windows	Linux
ESMPRO/ServerAgentService	Ver 2.52 ~ Ver 2.54	2.2.0-0 ~ 2.2.4-0 2.3.4-0 ~ 2.3.6-0
RAID Report Service	Ver 3.10 Rev4069	Ver 3.10 Rev4069

< イベントログ例 >

● ESMPRO/ServerAgentService :

[Windows OS]

イベントログ System
イベントソース名 ESMCommonService
イベント ID 9120 (0xC00023A0)
説明 iLO へのログインに失敗しました。
NEC iLO アカウント登録ツールを使用してアカウントを設定してください。

[Linux OS]

メッセージ SRC:ESMCommonService, ID:C00023A0, MSG:iLO へのログインに失敗しました。
iLO アカウント登録ツールを使用してアカウントを設定してください。

● RAID Report Service :

[Windows OS]

イベントログ System
イベントソース名 raidrsrv
イベント ID 465
説明 <RU0465> iLO へのログインに失敗しました。
NEC iLO アカウント登録ツールを使用してアカウントを設定してください。

[Linux OS]

メッセージ <RU0465> iLO へのログインに失敗しました。
NEC iLO アカウント登録ツールを使用してアカウントを設定してください。

3. 対策内容

本事象が発生し続けた場合、ハードウェア監視機能が満足できない可能性があるため、下記(①～④)の対策の実施をお願いいたします。

① ESMPRO/ServerAgentService は、以下のバージョンを使用する。

- Windows 版の場合: Ver 2.56

- Linux 版の場合: Ver 2.3.6-1

② RAID Report Service は、以下のバージョンを使用する。

- Windows 版の場合: Ver3.20 Rev4171

- Linux 版の場合: Ver3.20 Rev4171

③ エクスプレス通報をご利用の場合は、MG 通報の設定を行う。

④ iLO Web インターフェースより、AHS ログのクリアを行う。

4. 今後の対応について

本事象については、現在調査中となります。

原因が判明し対処方法が明確になりましたら、再度ご案内させていただきます。

今後ともシステムの安定稼働ならびに品質安定に関係部門が一丸となって取り組んでまいりますので、何卒ご理解とご高配を賜りますようお願い申し上げます。